



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月13日

東

上場会社名 セカンドサイトアナリティカ株式会社 上場取引所
コード番号 5028 URL <https://www.sxi.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高山博和
問合せ先責任者（役職名） 管理本部長（氏名） 木田雪生（TEL）03-4405-9914
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	978	29.3	111	162.9	111	166.9	75	173.0
2024年12月期第3四半期	756	—	42	—	41	—	27	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2025年12月期第3四半期	8.00		7.76					
2024年12月期第3四半期	2.96		2.84					

（注）2023年12月期に決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更しており、比較対象期間が異なることから、2024年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	1,103	919	83.3
2024年12月期	1,063	813	76.5

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 919百万円 2024年12月期 813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				0.00	0.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

(注)表示は、対前期増減率									
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,370	20.1	190	18.8	190	19.3	130	11.3	13.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	8,476,071株	2024年12月期	8,472,339株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	438,454株	2024年12月期	510,077株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	7,985,253株	2024年12月期 3 Q	7,889,888株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

甲種類株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期(予想)				0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(重要な後発事象に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における国内景気動向は、緩やかに回復しており、先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復を支えることが期待されております。一方、アメリカの通商政策の影響による下振れリスクには留意が必要であり、加えて、物価上昇の継続による消費者マインドの下振れ等を通じて、個人消費に及ぼす影響や金融資本市場の変動等の影響に、今後十分注意していく必要があると認識しております。

このような環境の中、当社は、協業パートナーとの連携強化を通じた中長期的な売上拡大及び、その中長期的な売上を達成するための、人材の確保「ヒト」と技術・製品サービスの強化「モノ」を最重要視し、様々な取組みを行ってまいりました。

それらの取組みによって、データサイエンス人材の採用強化施策を通じた採用者数の増加、ならびに、退職者数の低減、アナリティクスコンサルティング事業におけるデータ利活用支援やAIモデル構築、AIプロダクト事業におけるR2Engineを中心とした各AIプロダクトの導入等により、売上増加を図りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は978,517千円（前年同四半期比29.3%増）、営業利益は111,381千円（前年同四半期比162.9%増）、経常利益は111,995千円（前年同四半期比166.9%増）、四半期純利益は75,674千円（前年同四半期比173.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期会計期間末の資産合計は1,103,241千円となり、前事業年度末に比べ39,537千円増加いたしました。

流動資産は877,714千円となり、前事業年度末に比べ36,956千円増加いたしました。これは主に、売掛金及び契約資産が53,845千円減少した一方で、その他に含まれる前払費用が99,179千円増加したことによるものであります。

固定資産は225,527千円となり、前事業年度末に比べ2,581千円増加いたしました。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末の負債合計は183,863千円となり、前事業年度末に比べ66,411千円減少いたしました。

流動負債は170,863千円となり、前事業年度末に比べ66,411千円減少いたしました。これは主に、未払金が27,631千円、未払法人税等が32,819千円減少したことによるものであります。

固定負債は13,000千円となり、前事業年度末に比べ変動はありませんでした。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は919,378千円となり、前事業年度末に比べ105,949千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上等により利益剰余金が63,905千円増加、従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により自己株式が40,995千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、2025年10月1日付「Break's株式会社の株式取得（子会社化）完了に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社は2025年12月期第4四半期より連結決算に移行いたします。当社の連結財務諸表上、正ののれんが発生する見込みであります。のれんの金額及び会計処理等につきましては、現時点で確定しておりません。連結決算移行による2025年12月期の業績に与える影響は現在精査中であり、開示すべき影響が判明次第お知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	514,859	506,420
売掛金及び契約資産	274,000	220,155
貯蔵品	397	400
その他	51,500	150,737
流動資産合計	840,757	877,714
固定資産		
有形固定資産	46,850	47,127
無形固定資産		
ソフトウェア	49,551	42,775
その他	4,555	9,363
無形固定資産合計	54,106	52,139
投資その他の資産		
投資有価証券	67,440	67,440
その他	54,548	58,820
投資その他の資産合計	121,988	126,260
固定資産合計	222,945	225,527
資産合計	1,063,703	1,103,241
負債の部		
流動負債		
短期借入金	30,000	30,000
未払金	105,943	78,312
未払法人税等	47,398	14,579
その他	53,932	47,971
流動負債合計	237,274	170,863
固定負債		
資産除去債務	13,000	13,000
固定負債合計	13,000	13,000
負債合計	250,274	183,863
純資産の部		
株主資本		
資本金	355,628	356,152
資本剰余金	255,628	256,152
利益剰余金	464,460	528,366
自己株式	△262,288	△221,293
株主資本合計	813,428	919,378
純資産合計	813,428	919,378
負債純資産合計	1,063,703	1,103,241

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	756,838	978,517
売上原価	424,810	579,882
売上総利益	332,028	398,635
販売費及び一般管理費	289,657	287,254
営業利益	42,370	111,381
営業外収益		
受取利息	57	1,100
違約金収入	—	300
為替差益	—	15
営業外収益合計	57	1,415
営業外費用		
支払利息	227	319
株式交付費	237	35
固定資産除却損	—	446
営業外費用合計	465	801
経常利益	41,962	111,995
税引前四半期純利益	41,962	111,995
法人税、住民税及び事業税	16,173	35,038
法人税等調整額	△1,931	1,283
法人税等合計	14,242	36,321
四半期純利益	27,720	75,674

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、アナリティクス・AIサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	39,055千円	23,190千円

(重要な後発事象に関する注記)

(株式取得による企業結合)

当社は、2025年7月24日開催の取締役会において、Break's株式会社の株式100%を取得し、同社を子会社化することを決議し、2025年9月22日付で株式譲渡契約書を締結、2025年10月1日付で同社株式を取得し子会社化が完了いたしました。

1 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 Break's株式会社

事業内容 システム受託開発事業及びSES事業

(2) 企業結合を行う主な理由

Break's社は、東京都に本社を構え、ICT人材育成特区である札幌に開発拠点を有する企業であります。多様な業界に向けたAI関連システムや業務システムの構築において豊富な実績を持ち、受託開発やSES（システムエンジニアリングサービス）を通じて、現場に根ざした柔軟かつ高品質な開発支援を提供しております。また、高度なIT人材と高い技術力をその強みとしております。

当社はこれまでも、AI・データサイエンスに関わる領域において、課題の抽出から仕組みづくり、導入、定着に至るまでを一貫して担える体制を有しており、それ自体を価値として提供してまいりましたが、Break's社の株式取得により、この一貫対応の体制をさらに強化し、特にシステム開発・構築の実行力を高めることを目指すものであります。

(3) 企業結合日

2025年10月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得する議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至る主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

2 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	70,000千円
-------	----	----------

取得原価	70,000千円
------	----------

3 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー費用等	1,600千円（概算）
-----------	-------------

4 発生したのれんの金額、発生要因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。